

平成27年5月7日

「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、平成27年春の全国交通安全運動の実施にあわせ、踏切事故の防止を図るため5月11日から「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」などの呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーンの様子

■実施期間

平成27年5月11日(月)から5月20日(水)までの10日間

■実施内容

◎踏切における安全通行の呼びかけ

- ・ 踏切等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
 - ・ 主要駅及び列車内での業務用放送での呼びかけ
 - ・ 特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
 - ・ 道内の駅にあるレンタカー会社（約20箇所）及び全道のガソリンスタンド（約80箇所）をご利用になるドライバーへの呼びかけ（ポケットティッシュ配布）
 - ・ 北海道トラック協会の会員事業者のドライバー（約5万人）への呼びかけ（クリアファイル配布）
 - ・ 関係機関、団体、自動車学校、企業等を訪問して呼びかけ
 - ・ ラジオCMの放送
 - ・ 駅構内での踏切事故防止に関するパネル展による呼びかけ
- * 今回は函館駅で実施し、今後、全道各地での実施を計画しています。

＜平成26年度の踏切事故＞

踏切事故の発生件数は10件で、平成25年度より4件増となりました。10件の踏切事故のうち4月と8月には、鳴動している踏切内に立ち入り列車と接触して3名の方が尊い命を落とされております。

このほかにも車が踏切内に閉じ込められたり非常ボタンを扱われる等列車が踏切直前で止まった件数が229件発生、悲惨な事故に繋がりがねない踏切の無理な通行が多数発生しております。また、警報機が鳴っている踏切を無理に通行したことが原因と考えられる遮断ポールの折損は378件発生しています。

《参考－1》踏切における安全通行の呼びかけ実施

踏切における安全通行の呼びかけ実施

各地区において踏切事故防止の啓発活動を行います。啓発に際しては、ノボリを掲出し、各地区のＪＲ社員が踏切事故防止キャンペーン用ポケットティッシュやリーフレットを配布し、ＪＲご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼びかけていきます。また、一部の踏切における啓発活動につきましては北海道運輸局をはじめ、各協会等の方々にも参加いただき啓発を行う予定となっております。

実施箇所一覧

実施地区	日 時		線 名	駅 間	場 所
本社直轄	5月13日(水)	10:00	函館線	発寒～発寒中央	発寒小学校踏切
	5月14日(木)	9:30	室蘭線	糸井～錦岡	新通り踏切
	5月15日(金)	13:20	函館線	小樽～塩谷	上砂留踏切
	5月15日(金)	10:00	函館線	岩見沢～峰延	旧国道踏切
	5月15日(金)	11:00	函館線	苗穂駅構内	東9丁目踏切
	5月15日(金)	11:00	室蘭線	幌別駅構内	幌別学校道路踏切
	5月18日(月)	10:30	札沼線	篠路駅構内	札幌篠路線
	5月20日(水)	10:00	千歳線	長都駅構内	東6線踏切
釧路支社	5月11日(月)	11:00	根室線	西帯広駅構内	A団地踏切
	5月11日(月)	13:00	根室線	釧路駅構内	木工場踏切
旭川支社	5月11日(月)	10:00	石北線	西北見～北見	西7号線踏切
	5月13日(水)	9:00	宗谷線	名寄駅構内	南2丁目踏切
	5月13日(水)	10:00	宗谷線	北旭川～永山	永山町7丁目踏切
函館支社	5月13日(水)	10:00	函館線	函館駅	函館駅前広場
	5月13日(水)	13:30	函館線	函館～五稜郭	第二亀田道路踏切

※当日の天候、移動時間等により予定を変更する場合があります。